

平成27年

第1回市議会定例会 議案第26号

平成26年度函館市交通事業会計補正予算（第2号）

第1条 平成26年度函館市交通事業会計補正予算（第2号）は、次に定めるところによる。

第2条 平成26年度函館市交通事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 軌道事業収益	1,604,532千円	299,760千円	1,904,292千円
第2項 営業外収益	527,703千円	△ 240千円	527,463千円
第3項 特別利益	93,000千円	300,000千円	393,000千円
支 出			
第1款 軌道事業費用	1,853,979千円	△ 14,920千円	1,839,059千円
第1項 営業費用	1,331,168千円	△ 22,841千円	1,308,327千円
第2項 営業外費用	49,165千円	8,058千円	57,223千円
第3項 特別損失	471,646千円	△ 137千円	471,509千円

第3条 予算第4条本文括弧書中「80,266千円のうち13,551千円」を「83,999千円」に改め、「調整額」の後ろに「11,911千円及び当年度分損益勘定留保資金72,088千円」を加え、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

(科目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 資本的収入	363,294千円	△ 35,110千円	328,184千円
第1項 企業債	231,100千円	△ 33,800千円	197,300千円
第3項 工事負担金	68,000千円	△ 1,310千円	66,690千円
支 出			
第1款 資本的支出	443,560千円	△ 31,377千円	412,183千円
第1項 建設改良費	303,198千円	△ 31,377千円	271,821千円

第4条 予算第7条中「、駒場町変電所改良費および電車架線改良費」を「および駒場町変電所改良費」に、「231,100千円」を「197,300千円」に改める。

第5条 予算第9条中「1,090,319千円」を「1,067,341千円」に改める。

第6条 予算第10条中「416,188千円」を「716,022千円」に改める。

平成27年2月26日提出

函館市長 工藤 壽 樹

平成26年度函館市交通事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 軌道事業収益			1,604,532 ^{千円}	299,760 ^{千円}	1,904,292 ^{千円}	
	2 営業外収益		527,703	△ 240	527,463	
		1 他会計負担金	81,405	△ 74	81,331	一般会計負担金「81,405千円」を「81,331千円」に改める。
		2 他会計補助金	258,994	△ 166	258,828	一般会計補助金「258,994千円」を「258,828千円」に改める。
	3 特別利益		93,000	300,000	393,000	
		1 他会計補助金	93,000	300,000	393,000	一般会計補助金「93,000千円」を「393,000千円」に改める。

支出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 軌道事業費用			1,853,979 ^{千円}	△ 14,920 ^{千円}	1,839,059 ^{千円}	
	1 営業費用		1,331,168	△ 22,841	1,308,327	
		1 線路保存費	193,286	△ 143	193,143	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		2 電路保存費	68,024	461	68,485	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		3 車両保存費	197,086	△ 600	196,486	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		4 電車運転費	374,974	△ 6,897	368,077	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		5 運輸管理費	159,148	1,247	160,395	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費および法定福利費引当金繰入額を補正
		6 一般管理費	136,666	△ 16,909	119,757	給料, 手当等, 賞与引当金繰入額, 法定福利費, 法定福利費引当金繰入額および退職給付費を補正
	2 営業外費用		49,165	8,058	57,223	
		2 消費税及び地方消費税	31,934	8,058	39,992	納付税額を補正
	3 特別損失		471,646	△ 137	471,509	
		1 その他特別損失	471,646	△ 137	471,509	退職給付費を補正

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 資 本 的 収 入			363,294 ^{千円}	△ 35,110 ^{千円}	328,184 ^{千円}	
	1 企 業 債		231,100	△ 33,800	197,300	
		1 企 業 債	231,100	△ 33,800	197,300	軌道改良工事費企業債「40,000千円」を「16,200千円」に改め、「電車架線改良費企業債 10,000千円」を削る。
	3 工 事 負 担 金		68,000	△ 1,310	66,690	
		1 工 事 負 担 金	68,000	△ 1,310	66,690	軌道改良工事費負担金「68,000千円」を「66,690千円」に改める。

支 出

款	項	目	予 定 額			備 考
			既 決 額	補 正 額	計	
1 資 本 的 支 出			443,560 ^{千円}	△ 31,377 ^{千円}	412,183 ^{千円}	
	1 建 設 改 良 費		303,198	△ 31,377	271,821	
		2 軌 道 費	108,080	△ 25,157	82,923	軌道改良工事費「108,080千円」を「82,923千円」に改める。
		3 電 路 費	123,281	△ 6,220	117,061	電車架線改良費「10,000千円」を「3,780千円」に改める。

平成26年度函館市交通事業会計予定キャッシュ・フロー計算書

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位：千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	53,322
減価償却費	201,293
固定資産除却費	41,414
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 60,336
賞与引当金の増減額 (△は減少)	28,095
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	5,161
長期前受金戻入額	△ 177,180
支払利息	17,230
たな卸資産の増減額 (△は減少)	691
その他の増減	131
小計	109,821
利息の支払額	△ 17,230
未払消費税等の増減額	25,140
その他の増減	440,700
業務活動によるキャッシュ・フロー	558,431

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 271,821
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	64,194
その他収入	66,690
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 140,937

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	60,000
一時借入金の返済による支出	△ 510,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	197,300
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 140,362
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 393,062

資金増加額 (又は減少額)	24,432
資金期首残高	37,226
資金期末残高	61,658

給 与 費 補 正 明 細 書

1 総 括

区 分	職 員 数		給 与 費				法 定 福 利 費 (千円)	合 計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)			
補正後	損益勘定支弁職員		67	101,052	229,408	633,907	964,367	102,974	1,067,341
	資本勘定支弁職員								
	合 計		67	101,052	229,408	633,907	964,367	102,974	1,067,341
補正前	損益勘定支弁職員		67	101,052	233,140	655,146	989,338	100,981	1,090,319
	資本勘定支弁職員								
	合 計		67	101,052	233,140	655,146	989,338	100,981	1,090,319
比 較	損益勘定支弁職員				△ 3,732	△ 21,239	△ 24,971	1,993	△ 22,978
	資本勘定支弁職員								
	合 計				△ 3,732	△ 21,239	△ 24,971	1,993	△ 22,978

手 当 等 の 内 訳	区 分	管 理 職 手 当	扶 養 手 当	住 居 手 当	通 勤 手 当	寒 冷 地 手 当	時 間 外 勤 務 手 当	夜 間 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当	児 童 手 当	小 計	退 職 手 当	合 計
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	補正後	3,183	12,164	7,610	2,381	6,596	27,225	790	72,675	41,428	4,940	178,992	454,915	633,907
	補正前	3,174	12,918	7,613	2,423	6,745	31,412	892	73,838	39,743	4,930	183,688	471,458	655,146
	比 較	9	△ 754	△ 3	△ 42	△ 149	△ 4,187	△ 102	△ 1,163	1,685	10	△ 4,696	△ 16,543	△ 21,239

2 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)		説 明	備 考
給 料	△ 3,732	給与改定に伴う増加分	1,033		給与改定の状況 給料表の平均改定率 0.3% 給与改定実施時期 平成26年4月1日
		その他の増減分	△ 4,765	職員の変動及びその他の減	
手 当 等	△ 23,701	給与改定に伴う増加分	5,960		勤勉手当の0.15月引き上げ分等
		退職手当の増減分	△ 19,005	職員の変動及びその他の減	
		その他の増減分	△ 10,656	職員の変動及びその他の減	

3 給料及び手当等の状況

(2) 初任給(平成27年1月1日現在)

区分	行政職等(円)	乗務職等(円)	一般会計の制度		
			一般行政職(円)	技能労務職(円)	
補正後	高校卒	142,100	139,500	142,100	142,100
	短大卒	154,800		154,800	
	大学卒	174,200		174,200	
補正前	高校卒	140,100	137,200	140,100	140,100
	短大卒	152,800		152,800	
	大学卒	172,200		172,200	

(3) 級別職員数

区分	事務・技術						運 転 士					
	行政職等			乗務職等			行政職等			乗務職等		
	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)	級	職員数(人)	構成比(%)
平成27年1月1日 現在	8級	1	4.4	8級			8級			8級		
	7級	1	4.3	7級			7級			7級		
	6級	2	8.7	6級			6級			6級		
	5級	4	17.4	5級			5級			5級		
	4級	13	56.5	4級			4級			4級	5	12.2
	3級	2	8.7	3級	3	100	3級			3級	30	73.2
	2級			2級			2級			2級	6	14.6
	1級			1級			1級			1級		
	再任用			再任用			再任用			再任用		
	計	23	100	計	3	100	計			計	41	100

(既定の期末手当・勤勉手当の説明を、次のとおり改める。)

(5) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計 (月分)	職制上の段階, 職務の級等による 加算措置	備考
	6月(月分)	12月(月分)			
本年度	(0.975)	(1.175)	(2.15)	無	
	1.9	2.2	4.1	有	
前年度	(0.975)	(1.125)	(2.1)	無	
	1.9	2.05	3.95	有	
一般会計の制度	(0.975)	(1.175)	(2.15)	無	
	1.9	2.2	4.1	有	

※ () 内は再任用職員の支給率

平成26年度函館市交通事業会計予定貸借対照表（当年度分）

（平成27年3月31日）

資 産 の 部

1 固 定 資 産

(1) 軌道事業運送施設
有形固定資産 千円
6,932,623

減価償却累計額 △ 4,477,166 千円
2,455,457

(2) 投資その他の資産

イ 出 資 金 242

投資その他の資産合計 242

固定資産合計 千円
2,455,699

2 流 動 資 産

(1) 現 金 預 金 61,658

(2) 未 収 金 179,592

(3) 貯 蔵 品 71,531

流動資産合計 312,781

資産合計 2,768,480

負 債 の 部

3 固 定 負 債

(1) 企 業 債 1,214,804

(2) 引 当 金

イ 退職給付引当金 380,364

引当金合計 380,364

固定負債合計 1,595,168

4 流 動 負 債

(1) 一時借入金		60,000	千円
(2) 企業債		124,824	
(3) 未払金		57,416	
(4) 引当金			
イ 賞与引当金	28,095		千円
ロ 法定福利費引当金	<u>5,161</u>		
引当金合計		33,256	
(5) 前受収益		5,643	
(6) その他流動負債		<u>16,870</u>	
流動負債合計			298,009 千円
5 繰延収益			
長期前受金		2,250,836	
収益化累計額		<u>△ 1,663,409</u>	
繰延収益合計			<u>587,427</u>
負債合計			2,480,604
	資 本 の 部		
6 資本金			382,657
7 剰余金			
(1) 欠損金			
イ 当年度未処理欠損金	<u>94,781</u>		
欠損金合計		<u>94,781</u>	
剰余金合計			<u>△ 94,781</u>
資本合計			<u>287,876</u>
負債資本合計			<u><u>2,768,480</u></u>

個 別 注 記 表

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

当年度より、改定後の地方公営企業会計基準を適用して、財務諸表等を作成している。

1 たな卸資産の評価基準および評価方法

貯蔵品 先入先出法に基づく原価法によっている。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

減価償却の方法 定率法によっている。ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物については定額法によっている。また、取替資産については取替法によっている。

主な耐用年数	線路設備	8～60年
	車両	5～13年
	機械及び装置	13～20年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の期末要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金および法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給およびこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給（支出）見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

4 その他会計に関する書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっている。

II 予定貸借対照表（当年度分）に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、47,352千円である。

Ⅲ リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内 4,240千円

1年超 3,745千円

合計 7,985千円

Ⅳ その他の注記

1 退職給付引当金の目的使用による取崩しについて

当年度において、退職手当として74,551千円を支給するため、退職給付引当金74,551千円を使用する。